

地域にはばたく市民パワー！



ところざわ倶楽部「広場」

所沢市民大学修了者の会 広報紙

2024年10月号(第185号)

発行責任者 松尾 基昭



## 第4回ところざわ倶楽部まつり参加へのお礼

ところざわ倶楽部 会長 松尾 基昭

この度は、第4回ところざわ倶楽部まつりに多くの方に、ご参加頂き大変有難うございました。皆様のご支援・ご協力をもって、無事盛大裡に終えることが出来ました。

舞台部門では、獅子舞や踊りの熱演を伴った重松流祭ばやしでまつりを大いに盛り上げて頂き、つづく倶楽部の6サークル(食トコ、自然と農業、民話の会、スマイルパイレーツ、ドラマティックカンパニー、最後に恒例の映画鑑賞会による踊りのフィナーレ)による各演出に日頃の研鑽の結晶を十分にご堪能いただけたかと思えます。又、展示部門では、倶楽部の説明・14サークルの活動報告と個人作品を展示し来場者の多くの方にご覧頂きました。

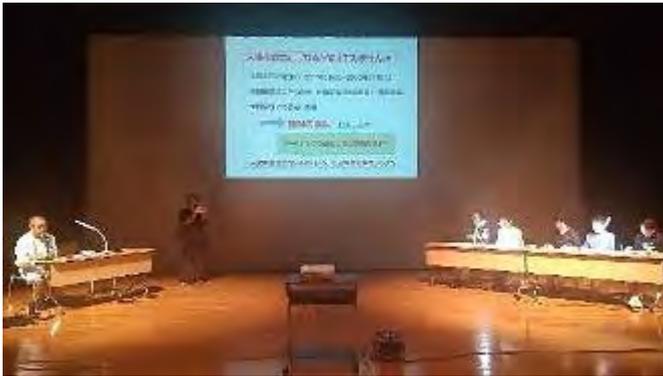
ここに、改めて、今回のまつりの開催に力添えを頂いた重松流祭囃子保存会の皆さん、各サークルの皆さん、会員並びに市民大学や一般の来場者の皆さん、理事の皆さんその他関係者の皆さんに心より感謝申し上げます。又、抽選会のリンゴをご提供頂いた宮川農園さん有難うございました。



特別出演 所沢市無形民俗文化財 重松流祭囃子保存会



# ところざわ倶楽部まつり 舞台発表写真集



① 食を通して所沢を知る会  
未来の食を考えてみませんか



④ スマイルパイレーツ  
チアダンス



② 所沢の自然と農業サークル  
劇「地球は誰のもの」



⑤ ドラマティック・カンパニー  
シェイクスピア作 ヘンリー6世 朗読



③ 民話の会  
新作2編 所沢民話を楽しみ語ります



⑥ 懐かしの映画・鑑賞会  
みんなで楽しく踊りましょう



# ところざわ倶楽部まつり 展示部門作品写真集



たくさんの個人作品の出品を頂き、お陰さまでホワイエが素晴らしい展示場となりました。お礼を申し上げます。

## 出品者のお名前 (順不同・敬称略)

脳活サークル有志、川口秀子、柳澤千賀子、岡田渥子、斎藤博子、鈴木真紀子、岡本詔一郎、園田ヒロ子、曾部康子、中原幹男、横山芳江、道江義頼、澤田喜代江、大熊和子、中村昌彦、岡崎裕、鈴木安弘、文平あつ子、新井智子、小暮やす子、仲山富夫、原田一成、梅津博紀、杉本哲雄、渡邊晴雄、高田俊一、森井茂吉

## 特別寄稿

## 講談の楽しみ方

所沢演芸会  
高円寺亭 オスカル



講談やってます、と言うと講談ってなんですか？と聞かれることが結構あり、その度になんて伝えたら判りやすいだろうと思案して、結局簡潔に「落語みたいな奴です」といった答えになる。

落語みたいに着物を着て、座布団の上に座り、そんでもって張り扇で釈台をバンバン叩く話芸。これで概ね講談の形を説明出来るわけですが、今日はもう少しだけ掘り下げて説明したいと思います。

戦国時代の御伽衆が起源と言われ、江戸時代半ば湯島天神の境内において、伊東燕晋により羽織袴で高座に上がる現代の講談の様式が確立されたと言われております。

落語と比較してみると、落語が会話によって構成されているのに対し、講談は地の文、つまり台本のト書きにより物語が進行し、時々セリフが入る。

例えば落語で「こんちわー、ご隠居さんいますか！ご隠居さんちに、ただの酒があるって聞いたんですけどねえ、あっしにもただの酒飲ましてくださいよ！」  
「なんだい、なんだい？ 変なこと言ってんのは・・・やっぱり八つつあんか・・・」

これが講談だと～時は文化文政、夏の終わり、ご隠居の玄関先で大声をあげたのは、ただ酒にありつきたい八五郎。開け放たれた障子の隙間からご隠居がめんどくさそうに顔を出す「やっぱり八つつあんか・・・」  
だいぶ趣が変わりますね。

注目して頂きたいのが落語はここに所作が入る。つまり登場人物の演じ分けをするので、特に説明が無いにも関わらずその場の状況や登場人物の関係性が観客に伝わる。

比べて講談に所作はありません。ト書きの文章と張り扇のリズムで全てを伝える。現在では講談でも、ある程度は所作を入れる演者も多いのですが、無くても伝わるのが講談で、実は元々は無かったと言われております。

落語の登場人物が八つつあん、熊さん、ご隠居など架空の人物であるのに対し、講談は歴史上の人物を扱い史実が元になる。

同じように泥棒を扱った話だとすると、講談の場合、鼠小僧とか石川五右衛門という名だたる大泥棒が出てくるのに対し、落語では今日始めて泥棒しますという面白可笑しい泥棒が出てくる。

だからといって講談が落語より高尚なものかと言えばさにあらず。～講釈師見てきたような嘘をつき～こんな戯れ句があるように、江戸・明治・大正・昭和と先人たちが出来る限り面白くしようと話を盛りに盛った結果、本当の事がもはや名前くらいしか残っていないといった話も少なくありません。

講談では赤穂浪士が雪の中を討ち入りに行く描写が度々出てくるのですが、実際に討ち入りがあった元禄十四年十二月十四日に雪は降っていなかったと記録にあるそうです。なぜ雪を降らせたか。その方がムードが出るから。あくまで大衆芸能。歴史の知識など無くても十分楽しめるのが講談です。

落語は唸す、浪曲は唸る、そして講談は読む、と申します。なぜ講談は読む、なのか。釈台を置くところにヒントがあるのですが・・・本日これにてお時間。この続きは高座の上で張り扇を叩きながら、皆様にお会いできればと思います。

## 会話ロボットの社会実装に向けて

早稲田大学人間科学学術院教授 菊池 英明  
早稲田大学人間科学研究科博士後期課程 向 凌萱

### 1. 研究の背景

日本は高齢化社会に突入しており、2024年には高齢化率（総人口に対する65歳以上の高齢者人口の割合）が30%に達すると予測されています。高齢者は慢性疾患や身体機能の低下、孤独など、様々な悩みを抱えており、これらの悩みを軽減するために情緒的サポートが期待されます。一方で核家族化・少子高齢化などの様々な社会的背景から高齢者の話し相手不足が深刻化しており、その解決策として会話ロボット技術が期待されています。

2022年にChatGPTが登場して以来、「生成AI」が大きく注目されています。パーソナルコンピュータやスマートフォンの画面上で質問やリクエストを文字で打ち込むと、会話の形で的確に応答してくれます。今や世界中で仕事や日常場面で広く使われるようになってい

ます。人間と言語でコミュニケーションができるための工学技術を「音声対話技術」と呼びます。この技術は音声認識や音声合成などの要素技術に加えて、会話のキャッチボールを成立させるための技術を含みます。そこでは会話相手となる人間の心理や会話相手との社会的関係などを的確に捉えることも必要となります。音声対話技術の研究の歴史は50年以上にも及びますが、現実場面で活用できる性能を達するまでにはなかなか至りませんでした。具体的にいえば、音声認識がうまくいかずに全く話が通じない、同じ応答ばかり繰り返すなど、会話以前の問題が立ちふさがっていました。

ところが要素技術の発展に加えて生成AIの登場に伴い、多くの場面での「会話のキャッチボール」が高性能に実現できるようになりました。音声対話技術が人間の話し相手の役を担うことが現実味を帯びてきました。

### 2. これまでの取り組み

私たちの研究室では、音声対話技術の研究を続けてまいりました。その中でも、「まだ会話を続けたい」と思わせる要素の解明、そのための工学的な手法の開発に力を入れてきました。ただ質問に的確に答えるだけでは便利ではありませんが雑談相手はつとまりません。人間に「このロボットとずっとおしゃべりしたい」と思わせることは、難しいチャレンジなのです。例えばロボットらしくない発話をロボットにさせて人間の予想を裏切るとか、

ロボットに個性を持たせたりユーモアを持たせたりなどがこれまでの研究では効果的でした。そのような研究の積み重ねにより、少しずつ人間の雑談相手がつとまる可能性が高まってきました。



### 3. 研究内容・今後の予定

今は、高齢者に対する情緒的サポートの一つとして「悩みに対する励まし」を行う会話ロボットの研究開発に取り組んでいます。心理学分野の研究で、人間同士の会話において、悩みの種類や状況によって最適な励まし方が異なる可能性が示唆されています。しかし、人間同士の対話と人間-対話ロボットの対話において、悩みの種類に応じた効果的な励まし方が同じであるかどうかはわかりません。そこで、本研究では、高齢者が雑談会話の中で悩みを話題としたやり取りをロボットあるいは人間相手に行う場面で、励ましの効果を比較調査することを目指します。

### 4. 最後に貴倶楽部への協力をお願い

今回、ところざわ倶楽部様に当研究室の研究調査にご協力いただけることとなりました。具体的には、雑談ができる会話ロボットをところざわ倶楽部様の施設に置いていただき、何週間かの間、会員の方に時々ロボットと会話をしていただきたいと考えています。数分の雑談会話の前後および調査期間の最初と最後にアンケート調査を行います。ご関心のある読者の方には何卒ご協力をよろしくお願い申し上げます。

本研究の成果は学会で発表します。本研究分野の発展ひいては日本の高齢者のおかれる環境の改善につながることを期待します。

## サークル活動報告



## 倶楽部まつり発表作品の筋書き



ドラマティックカンパニー  
高橋 信行

今年（2024）3月号（179号）の「サークル活動報告」でも書いたが 現在シェイクスピア処女作歴史劇3部に及ぶ大作「ヘンリー6世」を読み続けている。（現在発表会練習のため中断）

第一部は英仏百年戦争中に幼くしてイングランド王に即位したヘンリー6世が 取巻きの大叔父・伯父などに操られながらも自分を貫いていくのであるが、母の弟であるフランス王子シャルル（のちのシャルル七世）とは叔父・甥の関係で争うのである。フランス王子シャルルは父王シャルル6世が亡くなると 嘗ての和約であったフランス王位継承権はイングランドにあるとの和約を反故にしてシャルル7世として即位、イングランドの統治に反抗を始める。最初はイングランドが優位であったが イングランド政権内部紛争がもとで物資と兵士の欠員に悩まされ劣勢になる。そこに突然？ジャンヌ・ダルクが登場し、さすがの大胆不敵な猛将トールボットも負けて 要衛オルレアンを落とされてしまう。その後アンジューでジャンヌは捕らえられ 魔女裁判にかけられ 火あぶりの刑に処せられた。第二幕をご清聴願えれば幸甚です。

この秋の「発表会」では 「ヘンリー六世」と題してはいるが ジャンヌ・ダルクを主人公に扱い時代に翻弄され最後は火刑になって非業の最後を遂げた顛末を朗読することにした。必ずしも史実に忠実ではないシェイクスピアの（イギリス側から）描いた彼女を 幾何でもわかってもらえれば やりがいがあるというものです。追記、まつりが終わってしまってから掲載です。

## みんなの広場

## カンボジアの通貨の不思議



アジア研究会 玉上 佳彦



カンボジア通貨

中国での駐在を終えて、帰国した翌年 2008 年に商社時代の先輩から引継いだ医薬品関係の事業の後始末で、予備知識なしで、タイ、カンボジア、ベトナムに出張する事がありました。その時に違和感を感じたカンボジアでの通貨に関してお話しします。

当時、タイはバーツ、ベトナムはドンという通貨があり、カンボジアでは「リエル」という通貨がありました。しかし、実際には、リエルよりも米ドルが普通に通用していました。私は知らずに両替店でドルをリエルに両替しましたが、リエルをほとんど使うことなく、今でも 38,500 リエル（＝約 9,600 円）を大事に保管しています。

2008年と2009年に、カンボジアに出張し、首都プノンペンにて仕事をしましたが、バイクタクシーや街中の商店や街角の屋台などで、リエルを出しても嫌な顔をされ、ドルを持っているだろうと言われ、やむを得ず、米ドルで支払うことになりました。カンボジアの人々は自国の通貨を全く信用していませんでした。

私には、最近のカンボジアの状況はよくわかりませんが、近年は中国との経済関係が深まっているため、米ドルよりも人民元のほうが歓迎されているようです。次回にカンボジアに行く時は人民元を持っていくつもりです。カンボジアでは、為替の制限が緩いため、街中の両替商で中国の人民元や米ドルがリエルに両替できるようですが、中国人なら必ず持っている世界中で通用する「銀聯カード」の取扱いが広範に広がっているようです。

私も中国の「銀聯カード」を持っており、日本だけでなく、中国各地への出張の際に利用しています。

## サークル活動計画

## 興味のある活動に参加してみませんか？

## 1. アジア研究会 (玉上 佳彦 090-2497-1076)

10月16日(水)13:30~16:00 中央公民館8・9号室  
 テーマ: 山下正作会員による「台湾駐在の思い出」報告

11月13日(水)13:30~16:00  
 テーマ: 高田会員による「仏教の話 第3弾」

## 2. 楽悠クラブ (田村 健一郎 2949-3434)

10月15日(火)13:15~16:30 中央公民館3階8・9号学習室  
 モーツァルト歌劇「ドン・ジョヴァンニ」オペラ鑑賞  
 フルトヴェングラーの演奏(ザルツブルク音楽祭)

11月5日(火)13:15~16:30 中央公民館3階8・9号学習室  
 マスカーニ歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」  
 \*役員会;年間活動計画検討

## 3. 食を通して所沢を知る会 (矢崎 みどり 2943-4250)

10月22日(火) 横浜中華街・港の見える丘公園散策

11月26日(火)10:00~ ふらっと  
 フードバンクの役割と現状の話をお聴く

## 4. 地球環境に学ぶ (芝間 伸剛 080-5453-0117)

10月22日(火)9:00~11:30 月例会 新所沢東公民館  
 10月度の読書会: 10月25日(金)13:00~15:00 新所沢東公民館

11月26日(火)9:00~11:30 月例会 新所沢東公民館  
 11月度の読書会は、未定

## 5. 所沢シニア世代地域デビュー支援の会 (田口 元也 090-9820-5668)

10月9日(水)13:15~15:00 中央公民館1階 学習室3号  
 定例会 ロングテーマ「100歳時代をどう生きる?」  
 10月29日(火) 市民活動支援センター「地域デビュー研修」出演  
 <SP/スマイルパイレーツ 出演・練習> 見学大歓迎!

10月5日(土)10:00~ 老人福祉センター緑寿荘 イベント出演  
 10月12日(土)13:30~16:00 生涯学習推進センター 多目的室

## 6. 所沢の自然と農業 (稲村 洋二 090-5530-4703)

10月10日(木)13:00~15:00 定例会 新所沢公民館3号室  
 10月15日(火)9:30~11:30 柳瀬荘黄林閣ボランティア  
 10月19日(土) トトロ、狭山丘陵観察会  
 10月25日(金)9:30~11:30 柳瀬荘黄林閣ボランティア

## 7. 野老澤の歴史をたのしむ会 (佐野 喜代子 2925-4144)

10月3日(木)「武蔵野33観音札所巡り」9:00 小手指駅集合(バス)  
 12番全徳寺→11番普門院→10番新光寺→9番實藏院 雨天中止  
 10月17日(木)「三富新田(世界農業遺産)」9:00 所沢駅集合(バス)  
 中富小屋上→木ノ宮地蔵堂→多福寺→旧島田家→かどや(昼食)  
 徒歩 約7km (バス) 所沢駅 15:00 解散 雨天中止  
 11月7日(木)「富士塚巡り(第2回)」音羽富士・護国寺・鳩山会館

## 8. ドラマティック・カンパニー (高橋 信行 090-9393-6238)

10月12日(土)10:00~12:00 新所沢東公民館研修室2号  
 「ヘンリー6世」朗読続き

11月2日(土)10:00~12:00 中央公民館学習室3号  
 「ヘンリー6世」朗読続き

11月16日(土)10:00~12:00 中央公民館学習室3号  
 「ヘンリー6世」朗読続き

## 9. 懐かしの映画・鑑賞会 (二上 拓夫 080-1250-6151)

10月8日(火)10:00~12:30 西新井町会館  
 邦画「社長洋行記」森繁・社長シリーズ'62年 東宝

10月22日(火)10:00~12:30 西新井町会館  
 洋画インド映画<タイガー伝説のスパイ>'12年吹替え版  
 =>暮らしの歳時記「十三夜・ススキ飾り」ダンゴが?

## 10. 脳活サークル (野口 喜美夫 090-8054-3317)

10月25日(金)13:00~ 所沢市パークゴルフ場(柳瀬)にて  
 定例会として「初心者向けパークゴルフ大会」開催  
 参加費500円 定員30名(ところざわ倶楽部会員からも募集)  
 11月25日(月)13:30~16:00 中央公民館「リンパマッサージ」  
 100歳まで自分の足で歩く:講師 熊谷美津江氏

## 11. 傍聴席 (石堂 智士 2947-0835)

10月21日(水) 新所沢東公民館 研修室1号  
 テーマ: 「市議会議員との意見交換会」または  
 「5年度決算総括表の学習会」  
 長谷川議員、花岡議員へご依頼状を届けております。  
 11月18日(月) テーマは10月例会で決定

## 12. 民話の会 (仲山 富夫 090-3902-0283)

10月18日(金) 所沢「藍屋」にて「ご苦労さん会」  
 9/27「ところざわ倶楽部まつり」舞台部門にて、新作「所沢の  
 民話」二篇の発表ができました。(10回目の出演)  
 かつ、展示部門では、今期5名の会員が出展(初参加3名)し  
 ました。昼食を摂りながらの労いの報告会です。

11月15日(金) 総会 こどもと福祉の未来館

## 13. ITサロン(ところざわ倶楽部) (玉上 佳彦 090-2497-1076)

10月9日(水)13:00~16:00 新所沢公民館 学習室5号  
 10月25日(金)13:00~16:00 新所沢公民館 学習室5号  
 11月18日(月)13:00~16:00 新所沢公民館 学習室5号  
 11月29日(金)13:00~16:00 新所沢公民館 学習室5号

## 14. 謡曲・仕舞を楽しむ会 (野口 喜美夫 090-8054-3317)

10月1日(火)9:30~12:00 中央公民館 学習室8・9号  
 10月15日(火)9:30~12:00 中央公民館 音楽室  
 11月5日(火)9:30~12:00 中央公民館 学習室8・9号  
 11月19日(火)9:30~12:00 中央公民館 学習室8・9号

観世流 謡曲と仕舞の稽古・練習を行います。

川柳 (九八)号 作品発表 選 岡本詔一郎

課題 「大きい」

孫おやつすぐに大小見極める	リンゴ好き
雷が大きく鳴って傘つぼめ	奉声
少しでも大きい獲った幼少時	海さとり
大谷の大きな記録夢じゃない	突拍子
持て余す年を重ねて大き過ぎ	縄文人
乳飲み子も大きく見える可愛いな	詔笛

「自由 題」

何故かしら年取ることに気難しい	海さとり
新札に縁がなくなる閉じこもり	奉声
残暑より猛暑にしたい見舞状	突拍子
やり過ぎす苦手上司スマホ見て	縄文人
喜寿のお茶長寿の祝い生きる糧	リンゴ好き
目と耳と頭が揃い競い合う	詔笛

次回 (第九九回) 課題 「世界」そして 「自由題」  
締め切り…10月20日 担当…岡本まで、どなたでも  
宛先 [okamotosh@gmail.com](mailto:okamotosh@gmail.com)

理事会報告 9月9日(月)第9回理事会を開催しました。

- ・9月4日(水)時局講演会 新所沢公民館ホール 講師 高橋久仁子氏(群馬大学教授) テーマ「健康食品で健康を買えますか？」 参加者数約130名で好評でした。
- ・第4回ところざわ倶楽部まつりを9月27日(金)中央公民館ホール・ホワイエで開催するにあたっての諸事項を確認しました。
- ・11月28日(木)に第18期総会&2部を開催します。松井公民館ホール 13:30 開会
- ・18期総会資料作成に向け、各サークルの活動報告と計画およびサークル会員名簿の提出、各部の活動報告と計画、決算・予算案作成を進めています。また、新理事候補を募集しています。
- ・10月1日からの郵便料金改定に伴い、「広場」の郵送料改定案を18期総会に上程する計画です。
- ・第30期市民大学修了生を中心に倶楽部への入会受付を開始しています。
- ・第30期グループワーク発表会が、10/15(火)23(水)中央公民館ホールで13:00から行われます。OB 来場歓迎です。

広報部からのお知らせ・・・

\* 「広場」新シリーズ企画 11月号からスタート

【原稿募集中】

テーマ 「あの日あの時の〇〇」

明朝 10.5ポイント 700字  
(写真1枚の場合 400字)

これまでの人生で、これと思う印象深かった出来事をエッセイ風にした投稿を募集します。



ところざわ倶楽部 : 広報部長 小田島禮子  
090-9834-5925 [rodajima@kcf.biglobe.ne.jp](mailto:rodajima@kcf.biglobe.ne.jp)

編集者から



秋の空が心地よい季節となりました。秋と言えば食欲の秋、行楽の秋、読書の秋。そう・・・以前は買い物ついでにちょっと書店に立ち寄って、本をあれこれ手にとってみるのが楽しみの一つでした。しかし最近、身近にあった書店がどんどん少なくなっているのを感じます。今、日本では年に7万タイトルもの本が発行されているそうです。しかし、書店に置いてある本の半数近くが返本されて廃棄処分になっているのだとか。出版の世界でも大量生産、大量廃棄という環境破壊にも繋がる悲しい現実があるのですね。それでも空を見上げると美しい雲が心をゆるませてくれます。

大木美和子・記